

第174回 記録管理学会例会のご案内

研究推進、例会担当理事 齋藤柳子

記録管理学会は、国立公文書館認証アーキビスト制度の発足に際し、公文書等の管理に係わる専門職員に関する強化方策の重要性を認識しております。

過去に開催した例会では<171回：日本の公文書管理の弱点、172回：デジタル時代の公文書管理に向けた制度改正、173回：評価選別>についてパネリストにご発表いただき、議論してきました。組織アーカイブズを確実なものとするには、現用文書管理（レコード・マネジメント）が欠かせないことが、パネリストの方々からも言及されています。今回は、カナダ在住の正会員で、地方自治体のレコードマネジャーをされている金子彩里香氏にご登壇頂き「カナダにおける電子記録情報管理の現状とレコードマネジャーの役割」についてお話しいただきます。その後、ご参加の皆様と議論する例会をオンラインで開催いたします。

パネリスト

- ・金子彩里香氏 (Corporate Records and EDMS Coordinator, Town of Oakville)

<https://www.linkedin.com/in/arikakaneko/>

《開催概要》

会員の皆様はもとより、本テーマにご関心がある方は奮ってご参加ください。なお、お申込みの先着100名様とさせていただきますのでご了承ください。

記

テーマ カナダにおける電子記録情報管理の現状とレコードマネジャーの役割
内容 カナダの現用文書管理は電子記録が主体で、その中でレコードマネジャーをされている金子氏にお話しいただきます。パネリストの自己紹介の後、電子記録情報管理の現状と、そこで活躍するレコードマネジャーの役割について約1時間お話しいただきます。その後、ディスカッションタイムに入り、デジタル時代におけるレコードマネジャーのあり方について議論します。

開催日時 2023年6月10日(土)

講演:午前10:30-11:30(約60分)、**質疑応答:**11:30-12:25(約55分)

時差の関係で午前中に開催いたします。

開催方法 オンライン方式(Zoom形式)

モデレータ 齋藤柳子 理事

主催 記録管理学会: <http://www.rmsj.jp/>

後援 ARMA 東京支部、全史料協、日本アーカイブズ学会(依頼予定)

参加費 会員・非会員とも無料

要申込 申込入力フォーム <https://forms.gle/i1dWhh31EkkcSuyb6>

問合せ先 rsaito/atmark/forest.ocn.ne.jp

※メールの際は/atmark/を@に変更して送信をお願いします。



申込締切 2023年5月28日(日)22:00

ミーティングID及びパスコードは、6月5日(月)に申込者全員にメール致します。